



ジュニアライターがゆく

民族や宗教の対立、あるいは権力を独占しようとする争いが軍事的な手段に発展した「紛争」「内戦」によって、世界ではたくさんの人たちが古里を追われています。中国新聞ジュニアライターは、アフリカ中部のコンゴ（旧ザイール）の医師で昨年ノーベル平和賞を受けたデニ・ムクウェゲさん（64）取材し、広島県内に住む元難民や支援団体の人から話を聞きました。国際情勢はとかく複雑で分かりにくいですが、命を奪われたり傷を負ったりするのは子どもたち。自分のこととして、一生懸命に考えました。

世界の内紛 聞いた考えた

性暴力まん延 衝撃的で悩む

J'invite les jeunes d'Hiroshima de travailler pour l'égalité fille-garçon qui les permet plus tard à respecter la dignité des uns et des autres et éviter la violence basée sur le genre. Les garçons de travailler pour la masculinité positive.
Hubweg 26/6/2019

ムクウェゲさんがノーベル平和賞を受賞したのは、紛争下のコンゴでレイプの被害に遭った女性の治療と支援に力を尽くしてきたからです。東京と広島を非政府組織（NGO）に招かれて、広島市内で講演し、コンゴで起っていることを話してくれました。

コンゴでは、スマートフォンなど私たちが使っている電子機器の製造に不可欠な鉱物資源が、盛んに採掘されています。資源がある土地と住民を支配するため、民兵らによる性暴力がまん延しているそうです。

コンゴ ノーベル平和賞の医師から 男女平等のメッセージ

ムクウェゲさんが被害者支援に力を入れたのは、治療した女性が何回も被害に遭って病院を訪れ、娘や孫までも被害者になっている現状を知ったからです。女性を尊重し、村から追い出されず、他の住民も身を守るために逃げない、武装勢力の支配が拡大する、悪循環も生じています。



ジュニアライターのインタビューに答えるムクウェゲさん（左端）

アフガンから離れ難民生活11年

復興を信じる「決意に共感」

「難民」は、迫害や紛争から逃れるために母国を離れた人々です。アフガニスタン出身のワビドゥラー・フサインザさん（30）は、11年間の難民生活を送った過酷な体験を、国際協力機構（JICA）中国が広島市内で開いたイベントで語りました。

フサインザさんは、アフガニスタンで内戦が拡大する直前の1990年、両親ら家族10人で隣国イランに逃れました。2歳でした。家を持つ



11年間の難民生活について語るフサインザさん

ムクウェゲさん 直筆の色紙

「広島若き皆さんに、男女平等を達成するよう動いてほしい。男女相互の尊重のため、そしてジェンダーに起因する暴力をなくすために」などと書いてくれました。

シリア支援 行動に勇気 廿日市の団体取材

過酷な内戦がさらに複雑さを増すシリアに、広島から支援物資を送り続けている人がいます。シリア出身のアブドゥラ・バセムさん（51）＝廿日市市＝は2012年に市民団体「日本シリア連帯協会」を設立し、13年から活動しています。

でキャンプに届けて、一人一人に手渡しています。終わりの見えない紛争について話すバセムさんは、心配そうな表情を浮かべていました。それでも「母国だからというだけでなく、人間として困っている人を助けたい」と力を込めていました。



「ランドセルに文具を詰めて子どもたちに届ける」と説明するバセムさん

私たちが 担当しました



今回の「ジュニアライターがゆく」は11月25日に掲載します。取材を通して中国新聞ジュニアライターが感じたことをヒロシマ平和メディアセンターのウェブサイトで見ることができます。

被爆日用品 3D映像化 米アーティストら一部上映へ



高熱で溶けた瓶のふたの塊を撮影する永田さん（左端）とハーシーさん（右端）たち

原爆資料館（広島市中区）が所蔵する被爆資料をあらゆる角度から撮影し、最新の3D映像として仕上げる作業に、米国のアーティスト、キャン・ハーシーさんたちが取り組んでいる。完成した映像の一部を、22日から11月2日まで旧日本銀行広島支店で主催する平和イベント「ゼロプロジェクト」で随時上映する。

平和への思い 芸術で表現

日本や米国で活躍するアーティストたちが、写真、映像や音楽など多様な手法を通して平和への思いを表現、発信するイベント「ゼロプロジェクト広島」が22日、旧日本銀行広島支店（広島市中区袋町）で始まる。11月2日まで。

中国新聞文化センター ちゅーピーカレッジ 人生を彩る 大人の学び

11/21(木) 1日講座 ヒンメリ ～幸せのお守りのモビール～ フィンランドの伝統的装飾品「ヒンメリ」。妻を失った悲しさを表現した、ドガやマナなど印象派の巨匠たちによる傑作を巡る旅へご案内します。 講師 広島県立美術館 学芸員 山下 寿水 会場 クレドビル教室 時間 10:00～11:30 会員 1,000円 一般 2,500円 定員 30人	11/21(木) 1日講座 印象派への旅 バレール・コレクション展の魅力 ＊＊広島県立美術館入館券付11/21(土)～11/26(日)＊ かつて「海運王」と称されたウィリアム・バレル。彼が収集した、ドガやマナなど印象派の巨匠たちによる傑作を巡る旅へご案内します。 講師 ひろしま美術館学芸員 農澤 美穂子 会場 クレドビル教室 時間 13:00～14:00 会員 1,000円 一般 2,500円 定員 30人	11/22(金) 1日講座 岸田劉生展の見どころ ＊ひろしま美術館入館券付11/9(土)～11/13(月・祝)＊ 生涯を日本で過ごしながら独自に西洋絵画を受容し、独特の写実で強烈な個性を発揮した洋画家・岸田劉生についてお話しします。 講師 経営コンサルタント 永岡 紘一 会場 クレドビル教室 時間 10:00～11:30 会員 2,000円 一般 3,500円 定員 30人	11/25(月) 1日講座 令和時代の新しい生き方 AIなどの発展に対し、令和時代は特に人間らしい心が大切になってきます。変わるべきことと変わってはいけないことについて考えます。 講師 ステラ洋装店店主 井原 美代子 会場 メルパルク教室 時間 14:40～17:40 会員 3,000円 一般 4,500円 定員 8人	11/12(火) 1日講座 リネンとワールで作る リバーシブル斜めがけバッグ ふんわりとした起毛リネンを使ってナチュラルテイストのバッグを作ります。表裏2通りの色が楽しめる秋冬に大活躍のバッグです。（赤または黒を選べます） 講師 手格煎餅教室「ann」主宰 山本 麻子 会場 メルパルク教室 時間 13:30～15:30 会員 1回2,000円 一般 1回3,500円 定員 10人	11/6(水)、12/4(水) 全2回 コーヒーを楽しむための おしゃれなおうちカフェ 豆の焙煎から楽しむ講座です。カフェ風プレートを添えてコーヒーを味わいます。 講師 オタフクソース(株) お好み焼 山本 麻子 会場 メルパルク教室 時間 10:00～11:40 会員 1,500円 一般 1,500円 定員 15人	11/14(木) 1日講座 オタフクソース(株) 広島お好み焼の作り方 おいしいお好み焼づくりのコツやお好みソースの活用方法をプロが伝授します。お好み焼を囲んで笑顔になれる講座です。 講師 オタフクソース(株) お好み焼 山本 麻子 会場 メルパルク教室 時間 10:00～11:40 会員 1,500円 一般 1,500円 定員 15人	11/14(木) 1日講座 オタフクソース(株) 英語で学ぶ 広島お好み焼の作り方 材料や作り方を簡単な英語で説明します。お好み焼で国際交流を目指し、英語初心者の方におすすめの講座です。 講師 オタフクソース(株) お好み焼 山本 麻子 会場 メルパルク教室 時間 12:30～14:10 会員 無料 一般 1,500円 定員 15人
--	---	---	--	--	--	--	---